

K2366 回収リン資源を利用した大気・水質汚染物質の除去技術の開発



<背景>

・リン資源の価格高騰・産出国の輸出制限など

<問題点>

・回収物というイメージから利用が進みにくい



☆新たな用途開発が必要☆



共同研究体制

<回収リン資源を利用した大気・水質汚染物質の除去技術の開発>

名古屋工業大学
セラミックス基盤工学研究センター

(技術シーズ)

☆セラミックスフィルターの開発技術

岐阜県保健環境研究所

(技術シーズ)

☆アパタイトによる脱色機能

☆アパタイトによる有害ガスの浄化機能

太平化学産業(株)

(技術シーズ)

☆リン酸カルシウムの形態制御技術

<形態制御・変換>

○回収リン化合物のアパタイト形態への制御

<用途開発>

○回収リン化合物を利用した染色排水等の脱色技術

○回収リン化合物を利用したガス浄化用アパタイト系セラミックスフィルターの開発

付加価値の高い
環境浄化用資材の開発

(水質や大気などの環境を浄化する
新たな資材の開発)

☆地域環境の保全
(大気浄化・水質浄化)

